2014

NISHIHYOGO SHINKIN BANK

にししんレポート［平成26年9月期］

●豊かな街づくりをお手伝いする●

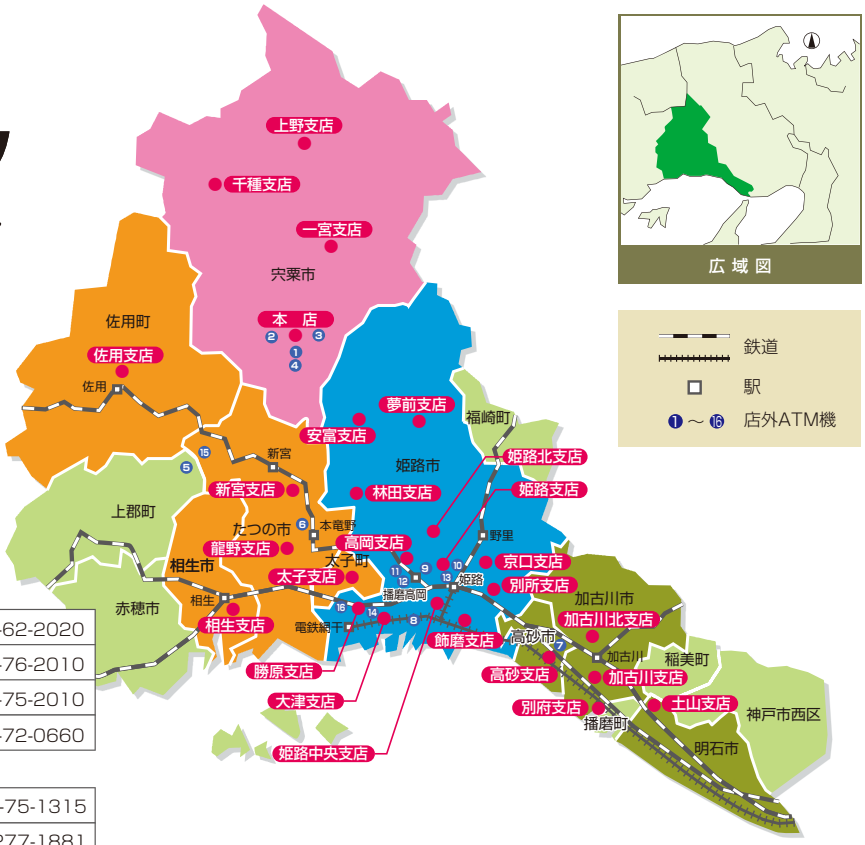
西兵庫信用金庫

http://www.shinkin.co.jp/nisisin/

にしん 店舗ネットワーク

森の妖精/サッキー　森の妖精/ネーチャ

店舗一覧・店外ATMコーナー



鉄道
駅
❶～⑯ 店外ATM機

西播磨エリア

■宍粟地区

本店営業部	〒671-2595 宍粟市山崎町山崎190	TEL.0790-62-2020
千種支店	〒671-3201 宍粟市千種町千草85	TEL.0790-76-2010
上野支店	〒671-4221 宍粟市波賀町上野208-9	TEL.0790-75-2010
一宮支店	〒671-4131 宍粟市一宮町安積1357-7	TEL.0790-72-0660

■揖龍・佐用地区

新宮支店	〒679-4313 たつの市新宮町新宮769-1	TEL.0791-75-1315
太子支店	〒671-1561 揖保郡太子町鵤58-1	TEL.079-277-1881
龍野支店	〒679-4167 たつの市龍野町富永491-4	TEL.0791-62-2080
相生支店	〒678-0023 相生市向陽台6-4	TEL.0791-22-2488
佐用支店	〒679-5301 佐用郡佐用町佐用216-1	TEL.0790-82-0240

中播磨エリア

■姫路地区

安富支店	〒671-2401 姫路市安富町安志1127-4	TEL.0790-66-2400
姫路支店	〒670-0046 姫路市東雲町4丁目6-1	TEL.079-297-1210
姫路北支店	〒670-0074 姫路市御立西5丁目14-1	TEL.079-298-0221
高岡支店	〒670-0061 姫路市西今宿3丁目9-1	TEL.079-298-1151
勝原支店	〒671-1213 姫路市勝原区宮田171-1	TEL.079-274-2020
京口支店	〒670-0844 姫路市城東町野田1-7	TEL.079-223-2440
夢前支店	〒671-2103 姫路市夢前町前之庄1173-1	TEL.079-336-2345
林田支店	〒679-4221 姫路市林田町林谷569-1	TEL.079-261-2222
姫路中央支店	〒672-8071 姫路市飾磨区構4丁目63-3	TEL.079-233-5200
飾磨支店	〒672-8038 姫路市飾磨区阿成鹿古265	TEL.079-235-2424
大津支店	〒671-1131 姫路市大津区天神町1丁目80	TEL.079-239-3300
別所支店	〒671-0221 姫路市別所町別所2丁目69-5	TEL.079-253-6226

東播磨エリア

■高砂・加古川地区

高砂支店	〒676-0005 高砂市荒井町御旅2丁目10-2	TEL.079-443-1313
加古川支店	〒675-0031 加古川市加古川町北在家2237	TEL.079-424-2424
加古川北支店	〒675-0067 加古川市加古川町河原172-2	TEL.079-421-2424
別府支店	〒675-0123 加古川市別府町朝日町3-1	TEL.079-435-0088
土山支店	〒674-0074 明石市魚住町清水2362-187	TEL.078-942-1212

店外ATMコーナー

	出張所名		
1	本店南口出張所	9	コープ田寺出張所
2	宍粟総合病院出張所	10	イーグレひめじ出張所
3	宍粟市役所出張所	11	姫路赤十字病院出張所
4	サキランド出張所	12	姫路循環器病センター出張所
5	播磨科学公園都市出張所	13	大手前出張所
6	コープエコー龍野出張所	14	イオンモール姫路大津出張所
7	アスパ高砂出張所	15	県立西播磨リハビリセンター出張所
8	イトーヨーカドー広畑店出張所	16	ツカザキ病院出張所

にしんのATMは終日手数料無料です

当金庫ではお客様に、より便利にご利用いただきますよう平成22年10月1日より当金庫のキャッシュカードで当金庫のATMをご利用の場合の手数料を、終日無料とさせていただいております(土曜・日曜・祝日も無料)。
なお、他金融機関のキャッシュカードをご利用の場合や一部のATMコーナーについては、通常どおりATM手数料をいただきます。
ご不明の点は、お取引店へお問い合わせください。

マルチペイメントネットワークダイレクト方式サービスの取扱いについて

マルチペイメントネットワークを利用した新たな国税収納サービスを取扱っております(国税の電子申請「e-Tax」とセットでのご利用となります)。
電子申請に連動して、納付者が事前登録した金融機関の口座から納付金が引落される電子申請から電子納付までをワンストップで行なうことができる便利なサービスです。
詳しくは、お取引店または にしん インターネットバンキングヘルプデスク(TEL 0790−62−8124)までお問い合わせください。

手形に代わる支払手段・・・電子記録債権「でんさい」について

〈電子記録債権とは〉
1.平成20年12月に施行された「電子記録債権法」により創設されたITを活用した新しい支払い手段です。
2.手形や売掛債権の問題点を克服し、中小企業の資金調達の円滑化を図ることを目的としています。
3.インターネット(PC)などを通じて、電子記録債権を記録・管理する電子記録債権記録機関の記録原簿へ電子記録することで、支払いにご利用いただくことができます。
にしん は、この電子記録債権を便利にご利用いただくためのお手伝いをさせていただいております。詳しくはお取引店へお問い合わせください。

新手の振込詐欺にご注意

オレオレ詐欺、保証金詐欺などの振り込め詐欺に加え、未公開株や社債、あるいは外国通貨、鉱物資源の採掘権などの売買や投資を偽装した詐欺が増加しております。
手付金や入会金などを送金する前に、先ずご相談ください。
なお、にしんでは振り込め詐欺被害発生防止のため、次のような取組をしております。
1. ATMコーナーでの取り組み
　○注意喚起のポスターを掲示しています。
　○ATMに注意文言を表示しています。
　○ATMコーナーでの携帯電話のご利用をご遠慮いただいております。
2.窓口での取り組み
　疑わしいと思われる取引の場合は、職員がお客様に一声かけるようにさせていただいております。

●豊かな街づくりをお手伝いする●
西兵庫信用金庫
http://www.shinkin.co.jp/nisisin/

地域社会への貢献活動について

にしん は、利益の極大化を追求する経営とは異なり、
自らの地域社会ビジョンを持ち、地域市民、地域社会の新しい風を感じながら、
一人ひとりの会員・お客様からもたらされる恵み（経済的・文化的・社会的恵み）に対して
価値を提供する、共に持ち寄って利益を分かち合う組織を目指しております。
よって、金融面だけでなく、創業以来、文化的・社会的貢献にも力を入れております。

一般財団法人「にしん地域振興財団」

にしん 地域振興財団は、地域貢献の一環として当金庫が基金の全額を拠出して設立した財団です。
現在の基本財産は1億8千5百万円となっております。西播磨地域の振興・発展を図るために、
様々な事業の助成を行っております。

1 コミュニティ活動に対する助成事業

西播磨地域内の町内会、子供会、老人会等の諸団体が行うコミュニティ活動及び公共団体が主催する行事に対して助成する。

○市民まつり　○花火大会　○各種スポーツ大会　○その他コミュニティ活動

さつきマラソン大会

2 地場産業の振興・発展に関する活動の助成事業

各種組合・諸団体が行う地場産業の振興・発展に関する事業、研究活動に対して助成し、地場産業の活性化に寄与する。

○木材業活性化　○良質材調査研究　○商店街活性化事業

伊和神社秋季大祭

3 青少年の健全育成活動への助成事業

青少年の健全育成、体力づくり及び非行防止を図り、青少年団体が行う諸活動に対して助成する。

○青少年スポーツ大会　○児童、生徒健全育成事業

山崎高等学校ショーウィンドウディスプレイ

4 野外レクリエーション施設・社会福祉等公共施設の整備に関する助成事業

○公共施設の建設　○備品等の整備事業

地域貢献活動

CS（顧客満足）活動、地域の環境整備への貢献、
地元企業への経営支援・交流活動を行っております。

金融教育（山崎小学校）

「信用金庫の日」清掃活動

清掃活動や
金融出前講座を
行っております。

「にしん創業サポート融資」の取扱いを開始しました

にしん は日本政策金融公庫と連携して「地域の創業者」をサポートしてまいります。
詳しくは窓口にお問い合わせください。

景気動向調査

当金庫では、西播磨4市3町の中小企業102社を対象にした「にししん景況レポート」を発行しております。ご覧になりたい方は、遠慮なく窓口にお申し付け下さい。

個別商談会を開催しました

平成26年7月29日、食品を扱う取引先企業と、百貨店や商社とを引き合わせる個別商談会を本店6階にて開催しました。12企業に参加して頂きました。

にしんビジネスネットワークサイト

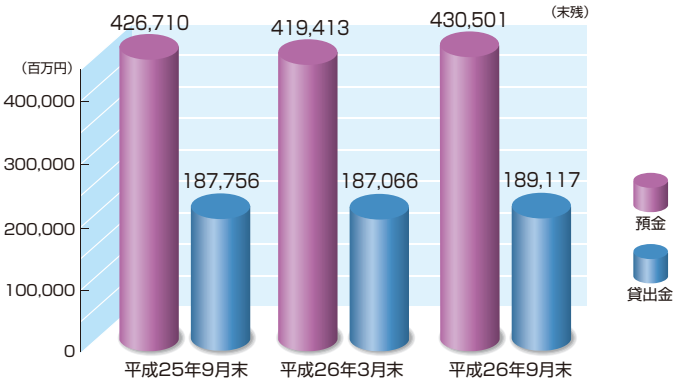
「にしん」ビジネスネットワークは、西兵庫信用金庫が運営する企業情報サイトです。自社商品・サービスのPR、取引先・仕入れ先を探すなど、ビジネスの活性化や業務の効率化にご利用いただけます。当金庫とお取引がある方は無料でご利用できます。

地域で最も信用、信頼される金融機関をめざして

皆様には、平素より「西兵庫信用金庫」に格別のお引き立てを賜り、心より厚くお礼申し上げます。にししんは経営の透明性を高めていくことが、お取引いただいているお客様や地域の皆様方の信頼を得ることであると考え、平成26年度上半期の経営について主な内容を開示することと致しました。今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

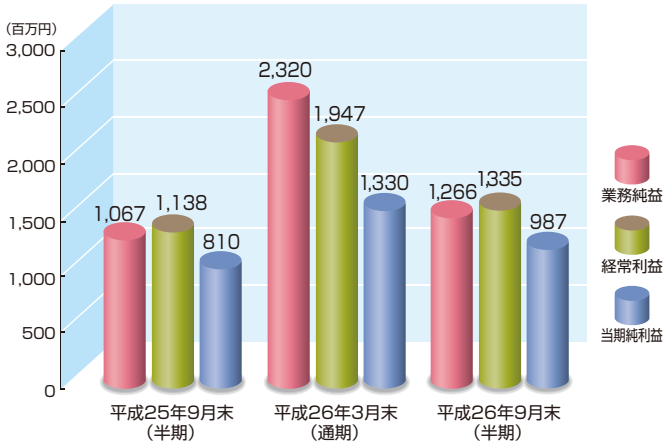
預金・貸出金の状況

預金残高については、法人預金を中心に増加し、平成26年9月末残高は**4,305億円**（前期末比110億円、2.6%増）となりました。貸出金残高については、金融機関と個人融資を中心に増加し、平成26年9月末残高は**1,891億円**（前期末比20億円、1.0%増）となりました。



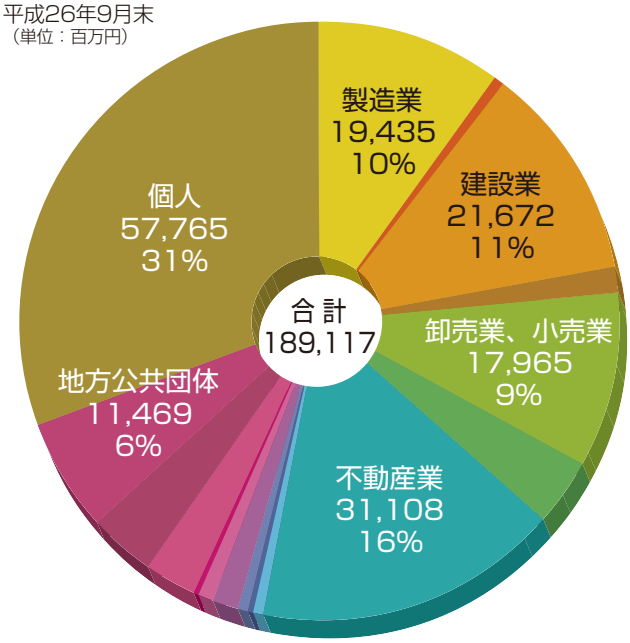
損益の状況

金融機関の本業での収益力を示す業務純益は12億6千6百万円、経常利益は13億3千5百万円、当期純利益は9億8千7百万円と順調に推移しています。



貸出金の内訳

平成26年9月末
(単位：百万円)



(単位:百万円)

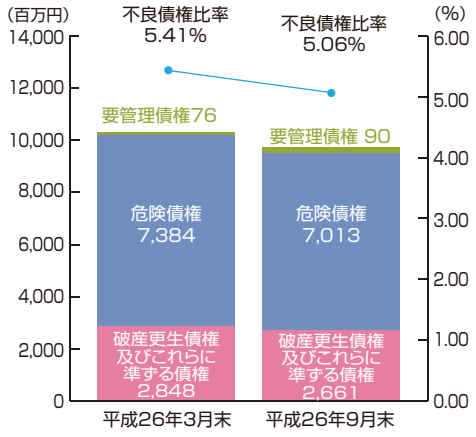
	平成25年9月末	平成26年3月末	平成26年9月末
製造業	20,228	20,008	19,435
農業、林業	967	908	891
漁業	19	18	7
鉱業、採石業、砂利採取業	167	133	130
建設業	22,718	22,583	21,672
電気・ガス・熱供給・水道業	7	7	6
情報通信業	92	84	86
運輸業、郵便業	2,734	2,543	2,654
卸売業、小売業	17,919	17,740	17,965
金融業、保険業	4,725	5,677	6,656
不動産業	31,180	30,365	31,108
物品賃貸業	1,077	1,061	1,081
学術研究、専門・技術サービス業	628	645	621
宿泊業	1,220	1,135	1,140
飲食業	2,199	2,088	2,164
生活関連サービス業、娯楽業	1,982	1,929	1,838
教育、学習支援業	322	324	335
医療、福祉	4,998	5,338	5,173
その他のサービス	6,647	6,549	6,910
地方公共団体	10,821	10,872	11,469
個人	57,096	57,049	57,765
合計	187,756	187,066	189,117

金融再生法の債権区分

（単位:百万円）

	平成26年3月末	平成26年9月末				
	開示残高	開示残高(A)	保全額(B)	担保・保証による回収見込み額	貸倒引当金	保全率(B/A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,848	2,661	2,661	1,853	808	100.00%
危険債権	7,384	7,013	6,598	4,544	2,053	94.08%
要管理債権	76	90	58	48	10	65.33%
小計(再生法開示債権)	10,309	9,764	9,318	6,446	2,872	95.43%
正常債権	180,126	182,924				
総与信	190,436	192,689				
不良債権比率	5.41%	5.06%				

注：1.上記の平成26年9月末の計数は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
2.金融再生法の債権区分と債務者区分との関係
破産更生債権及びこれらに準ずる債権・・・実質破綻先、破綻先の債権
危険債権・・・破綻懸念先の債権
要管理債権・・・要注意先のうち、利払いが3ヶ月以上延滞しているか、または貸出条件を緩和している債権



不良債権（再生法開示債権）の中には、担保や保証で保全されているもの等が含まれておりますので、全てが回収不能になるわけではありません。

有価証券の時価情報

■満期保有目的の債券

（単位:百万円）

種類		平成26年3月末			平成26年9月末		
		貸借対照表計上額(A)	時価(B)	差額(B−A)	貸借対照表計上額(A)	時価(B)	差額(B−A)
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	1,797	1,892	94	1,797	1,880	82
	地方債	9,825	10,265	439	9,550	9,985	434
	社債	1,920	2,024	104	1,819	1,922	102
	その他	1,994	2,040	45	1,976	2,037	61
	小計	15,536	16,221	685	15,145	15,825	680
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	−	−	−	−	−	−
	地方債	−	−	−	−	−	−
	社債	100	99	▲0	−	−	−
	その他	1,381	1,327	▲54	−	−	−
	小計	1,481	1,427	▲54	−	−	−
合計		17,018	17,648	630	15,145	15,825	680

■その他有価証券

（単位:百万円）

種類		平成26年3月末			平成26年9月末		
		貸借対照表計上額(A)	取得原価(B)	差額(A−B)	貸借対照表計上額(A)	取得原価(B)	差額(A−B)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	849	696	152	950	750	199
	債券	94,284	91,493	2,790	91,688	88,515	3,173
	国債	14,318	13,818	499	11,995	11,432	562
	地方債	13,433	12,980	453	14,153	13,628	524
	社債	66,532	64,694	1,838	65,540	63,454	2,085
	その他	5,045	4,916	128	6,596	6,413	183
	小計	100,179	97,107	3,072	99,235	95,679	3,556
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	231	259	▲27	183	214	▲9
	債券	6,946	7,065	▲118	4,502	4,548	▲46
	国債	902	903	▲0	1,596	1,599	▲3
	地方債	1,334	1,338	▲4	102	102	▲0
	社債	4,709	4,823	▲113	2,803	2,846	▲43
	その他	9,162	9,422	▲259	12,440	12,679	▲238
	小計	16,341	16,747	▲405	17,126	17,442	▲294
合計		116,520	113,854	2,666	116,362	113,122	3,261

■時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

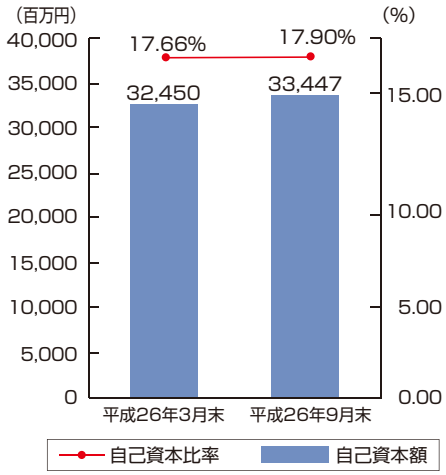
（単位:百万円）

内容	平成26年3月末	平成26年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	10	10
非上場株式	21	21
組合出資金	139	118
合計	170	149

自己資本比率（国内基準）

「自己資本比率」は経営の健全性を示すもっとも重要な指標です。にしんが、創業以来積み上げてきた利益金と、会員の皆様からの出資金の合計額が自己資本です。「自己資本比率」は当金庫が保有する資産に占める自己資本額の割合のことです。「自己資本比率」の算出にあたっては、各資産の回収の危険度合（リスク・ウェイト）により、回収の危険が低いほど資産を過小に評価して算出します。18年度決算から自己資本比率規制（バーゼルⅡ）が導入され、自己資本比率を計算するのに際して「分母」には、従来の信用リスク・アセットに加えて、オペレーショナル・リスク相当額を8%で割って得た額を計上するとともに、信用リスク・アセットについても掛け目が見直されました。また、25年度決算から、自己資本の質の向上と金融機関のリスクをより反映させたバーゼルⅡに次ぐ新たな枠組みであるバーゼルⅢが導入されました。

にしんの自己資本比率は、17.90%と国内基準の4%さらには、国際基準の8%を大きく上回って推移しております。また、自己資本額におきましても**334億円**となり、自己資本の充実が図れました。



平成26年9月末の自己資本比率については、自己査定に基づいて、貸倒引当金処理を行った計数により算出しております。

■自己資本の構成に関する事項

（単位:百万円）

項　　目	平成26年3月末	経過措置による不算入額	平成26年9月末	経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目　（1）				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	32,114		33,101	
うち、出資金及び資本剰余金の額	969		969	
うち、利益剰余金の額	31,202		32,132	
うち、外部流出予定額（△）	57		0	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	335		346	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	335		346	
コア資本に係る基礎項目の額　(イ)	32,450		33,447	
コア資本に係る調整項目　（2）				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	－	89	－	132
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	－	89	－	132
コア資本に係る調整項目の額　(ロ)	－		－	
自己資本				
自己資本の額　((イ)－(ロ))　(ハ)	32,450		33,447	
リスク・アセット等　（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	172,207		175,333	
資産（オン・バランス）項目	167,458		170,411	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	89		132	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	89		132	
オフ・バランス項目	4,748		4,921	
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	0		0	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	11,521		11,521	
リスク・アセット等の額の合計額　(ニ)	183,729		186,855	
自己資本比率				
自己資本比率　((ハ)／(ニ))	17.66%		17.90%	